

扶一第百九十一号

マルチニ一銃外七廉申出

一マルチニ一銃

八拾挺

但朋乱其外附属品共兼組定負九分、四常備百三十一挺并常備十分、二豫備二十六挺都合百五十七挺濟備付可相成之處七十七挺ハ先般御渡相成候ニ付右不足之分

一全彈藥

壹萬六千發

一拳銃

壹番形

四拾八挺

但朋乱其外附属品共

一全彈藥

五千六百六拾發

一救難火薬

拾發

一全磨擦管

貳拾發

往入第百二十八百五十三号

四十五 每庫省

0559

右ハ先般マルチニ一銃等申出之末既ニ御渡付相成候處
本行之通り不足ニ付更ニ御備付相成度候

一小太鼓掛ケ皮

貳筋

一小太鼓替工皮

八枚

但先般申出之末既ニ小太鼓并撥而已御渡相成候處
本行貳簾御備付無之テハ不都合ニ候間更ニ御渡相
成度候

前書ハ簾孰レモ脇書之通り要用品ニ付早々御渡相成候
様仕度此段申出仕候也

横須賀碇泊

扶桑艦長

十二年八月三十一日

海軍中佐伊東祐亨

東海鎮守府司令長官

0560

海軍少将伊東祐磨殿

扶乘艦ヨリマルチニ一銃外七簾先般御備付之令不足ニ
付前書之通り申出候ニ付御聞届相成度兵器局一照會濟
之上此段申添候也

東海鎮守府司令長官

十一年九月七日

海軍少将伊東祐磨

海軍卿川村純義代理

海軍少将赤松則良殿

申出之通

但兵器局ヨリ可請取事

明治十一年九月十一日

0561

東四甲第百四十五号

ノ
日
ニ

0562

マルチニール銃八拾挺外七廉扶乘艦用トシテ渡方之義別
紙之通鎮守府ヨリ上申ニ付聞届候條渡方可取計此旨相
達候也

明治十一年九月十一日

代理長官

兵務局副長宛

往出第千四百二十号

四十七

海軍省

0563

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

タ
1
1

0564

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>